安倍首相が就任後表明した支援の状況

平成27年度 約135億円
平成26年度 約4兆円
平成25年度 約6兆5，000億円
平成24年度 約1，100億円

黄色 :国会承認を得た予算に基づき発言したもの
緑 :国会承認をえた上でと断りをして発言したもの
青 :いずれにも該当しないもの

	日程	往訪	目的	金額コミットメント	実施額
2015年					
	4月	往訪	日・エジプト首脳会談	●本年2月にはカイロ大学小児病院の外来病棟増設のため約15億円の新規無償資金協力の供与を閣議決定した旨伝達。	調整中
		往訪	日・ヨルダン首脳会談	●ヨルダンの安定を支えるため，本年1月に表明したヨルダンに対する財政支援借款を倍増し，2億ドルとする供与方針を決定した旨を伝達。	調整中
	3月	訪日	第3回国連防災世界会議（仙台）	●4年間（2015～18年）で40億ドルの資金協力	調整中
		訪日	ジョコ・インドネシア大統領の訪日	●ジャカルタ都市高速鉄道の南北線及び東西線，ジャワースマトラ連系送電線の三案件について，約1400億円の円借款供与を決定したことを伝達。	調整中
		訪日	フンセン・カンボジア首相の訪日	●国道5号線改修のための円借款192億円の供与を決定した旨伝達。	調整中
		訪日	トンシン・ラオス首相の訪日	●漁業関連施設の整備のため無償資金協力を行う方針を伝達。	調整中
	2月	訪日	サイハンビレグ・モンゴル国首相の訪日	●現在円借款で建設中の新国際空港に関し，追加的に368億5,000万円の借款を供与する旨を伝達。	調整中
	1月	往訪	中東（エジプト，ヨルダン，イスラエル，パレスチナ）	（全体） ●ISILがもたらす脅威を少しでも食い止めるため，地道な人材開発，インフラ整備を含め，ISILと闘う周辺各国に，総額で2億ドル規模の新規支援を表明。 ●中東地域に対し，新たに総額25億ドル規模の支援を行うことを発表。	全体： ●実施済 ●調整中
				（エジプト） ●「配電システム高度化計画」及び「ボルグ・エル・アラブ国際空港拡張計画」の2案件への総額約430億円の新規円借款供与の方針を伝達。 ●エジプトの女性のエンパワメント促進，洪水対策支援等を目的とした国際機関経由の約400万ドルの新規支援の伝達。	エジプト： ●調整中 ●実施済
				（ヨルダン） ●ヨルダンの安定を支えるため新たに1億ドルの円借款を供与する方針を伝達。 ●さらに国会承認を得て、国際機関経由で総額約2800万ドルの新規支援を行う旨表明。	ヨルダン： ●調整中 ●実施済
				（パレスチナ） ●ガザの人道復興支援，財政支援，雇用，保健分野での支援等を目的として約1億ドルの新規支援を行うことを発表。	パレスチナ： ●実施済

平成27年5月25日（月） 参議院決算委員会 日本を元気にする会・無所属会 山田太郎
出典：外務省 平成27年5月23日午前2時27分提出 資料を山田太郎事務所で加工。

安倍首相が就任後表明した支援の状況

2014年					
	11月	訪日	アブドッラー・ヨルダン・ハシェミット王国国王の訪日	●環境気候変動対策無償資金協力「バルカ県送配水網改修・拡張計画」及び中小企業ノン・プロジェクト無償資金協力（総額約24億円）の供与を表明（なお，同日同2件の交換公文等を署名・交換済。）。	実施済
		往訪	豪州（ブリスベン）（G20サミット）	●安倍総理より、緑の気候基金（GCF）に対し、国会での承認が得られれば、各国の拠出額を勘案しつつ、最大15億ドル拠出する旨発表予定であると述べた。（G20サミット）	実施済
		往訪	ミャンマー（ASEAN関連首脳会合）	●運輸・交通インフラ整備案件及び洪水対策案件に対して総額約200億円の円借款供与を決定した旨を伝達。（日・フィリピン首脳会談） ●総額260億円の円借款3案件の供与を決定したこと，これも活用して，中小企業向け金融，配電網，ティラワ港などの整備に協力したい旨表明。（日・ミャンマー首脳会談）	実施済
		往訪	イタリア（ミラノ）（ASEM首脳会合）	●表明済みの最大約15億ドルの経済支援等を着実に実施するとともに，先般決定した国内避難民のための人道支援決定に加えて，今般，ウクライナの喫緊の課題である東部の復興のための新たな支援として，まずは東部の2州に対して総額約600万ドルの支援を行うこと検討中であるとともに，総額約100万ドルの医療分野の支援を実施することを予定している旨表明。（日・ウクライナ首脳会談）	調整中
	9月	訪日	モディ・インド首相の訪日	●今後5年間で，インドに対し，ODA を含む，3.5兆円規模の日本からの官民投融資を実現するとの意図を表明。 ●円借款の事前通報 「官民連携インフラ・ファイナンス促進計画」（500億円） 「グワハティ下水道整備計画」（156.2億円）	ODAについては，2014年9月以降，合計1，186億4，300万円を限度額とする円借款を供与。
		往訪	米国（NY）（国連総会）	●エボラに関するハイレベル会合で，安倍総理がエボラ出血熱対策として4,000万ドルの追加等支援を表明。 ●中東地域へ約5,000万ドルの新規支援を表明。	実施済
		往訪	スリランカ	●円借款「地上テレビ放送デジタル化計画」交換公文署名（137.17億円）	実施済
		往訪	ﾄﾘﾆﾀﾞｰﾄﾞ・ﾄﾊﾞｺﾞ（日カリコム首脳会議）	●対カリブ8カ国無償「気候変動に対応するための日・カリブ・パートナーシップ計画」（15.26億円）（共同記者発表で署名）	実施済
		往訪	パプアニューギニア	●今後3年間で200億円規模の支援	●2014年度末までに31．60億円 達成済み。
	6月	訪日	カルテス・パラグアイ大統領の訪日	●交換公文の署名 無償資金協力「コロネル・オビエド市給水システム改善計画」（18.27億円） 一般文化無償資金協力「パラグアイテレビ番組ソフト整備計画」（0.57億円）	実施済

平成27年5月25日（月） 参議院決算委員会　日本を元気にする会・無所属会　山田太郎
出典：外務省　平成27年5月23日午前2時27分提出　資料を山田太郎事務所で加工。

安倍首相が就任後表明した支援の状況

5月	訪日	ハシナ・バングラデシュ首相の訪日	●2014年より概ね4年から5年を目途に，円借款を中心とする最大6000億円の追加的な支援を表明。	2014年5月，合計1，209億8，600万円を限度額とする円借款を供与。
	往訪	欧州６か国	●欧州評議会のウクライナへの緊急支援策への拠出（30万ユーロ） ●ＯＳＣＥのウクライナ特別監視団への拠出（50万ユーロ）	実施済
3月	訪日	サン・ベトナム国家主席の訪日	●交換公文の署名 円借款５件（総額1,228.17億円） ・南北高速道路建設計画（ダナンークアンガイ間）（第２期）（300.08億円） ・南北高速道路建設計画（ホーチミンーゾーザイ間）（第３期）（184.59億円） ・ラックフェン国際港建設計画（港湾）（第２期）（210.51億円） ・ラックフェン国際港建設計画（道路・橋梁）（第２期）（169.07億円） ・タンビン火力発電所及び送電線建設計画（第２期）（363.92億円）	実施済
	訪日	ハッサン・ソマリア大統領の訪日	●新たに約4，000万ドルのソマリア支援パッケージの表明	実施済
	往訪	オランダ（ハーグ） （G7首脳会合）	●対ウクライナ支援（最大約1,500億円）	調整中
2月	訪日	ロヤック・マーシャル大統領の訪日	●交換公文の署名 ノン・プロジェクト無償資金協力「途上国の要望を踏まえた工業用品等の供与」（2億円）	実施済
1月	訪日	エルドアン・トルコ首相の訪日	●1,100万ドルの追加的なシリア難民支援を準備	実施済
	往訪	インド	●交換公文の署名 無償資金協力「チェンナイ小児病院改善計画」（14.95億円） 円借款「ウッタラカンド州森林資源管理計画」（113.9億円） ●円借款の事前通報 「デリー高速輸送システム建設計画（フェーズ3）（II）」（1,488.87億円） 「新・再生可能エネルギー支援計画（フェーズ2）」（300億円） 「中小零細企業・省エネ支援計画（フェーズ3）」（300億円）	実施済
	往訪	コートジボワール	●コートジボワールの平和・安定確立のため，農業開発を通じた女性の自立支援や武装解除を含む，770万ドルの新規支援の実施。 ●TICAD Ｖで表明したサヘル支援策の一環として，8,340万ドルの国際機関を通じた難民支援等を実施。	実施済
	往訪	モザンビーク	●ナカラ回廊開発を中心に，道路，港，エネルギー，環境，保健，教育等を含めた総合開発のために，5年間（2013-2017年）で約700億円のODAの支援を実施。	調整中
	往訪	エチオピア	【対エチオピア】 ●5.2億円の貧困農民支援を近く実施できるよう準備中。	実施済
			●エチオピア内のソマリア・スーダン難民等に対する食糧支援等のため1,160万ドルの支援を近く実施できるよう準備中。	
			【対アフリカ政策スピーチ】 ●アフリカの民間セクター開発のための共同イニシアチブ（EPSA）（2012-2016）を10億ドルから20億ドルへ倍増。	（EPSA） 調整中
			●アフリカの紛争・災害に対応するため，約3.2億ドルの支援を準備していることを表明。 ●悪化した南スーダン情勢に対応するため，約2,500万ドルの支援を準備していることを表明。	（紛争・災害，南スーダン） 実施済

平成27年5月25日（月） 参議院決算委員会　日本を元気にする会・無所属会　山田太郎
出典：外務省　平成27年5月23日午前2時27分提出　資料を山田太郎事務所で加工。

安倍首相が就任後表明した支援の状況

2013年					
	12月	訪日	日・ASEAN特別首脳会議	●「連結性の強化」，「格差是正」を柱に5年間で2兆円規模のODAによる支援 ●防災分野において，5年間で3000億円規模の支援	●5年間で2兆円規模のODAによる支援に関し，2013年度，2014年度の2年間で，合計8，493．47億円を実施済み。 ●5年間で3，000億円規模の防災分野の支援に関し，2013年度，2014年度の2年間で，1，238．55億円を実施済み。
	11月	往訪	カンボジア	●無償資金協力 ・第2次地雷対策強化計画（8.98億円）	実施済
		往訪	ラオス	●円借款の事前通報 ビエンチャン国際空港ターミナル拡張計画（90.17億円） 第9次貧困削減支援オペレーション（5億円）	実施済
		往訪	ポーランド（COP19）	●平成25年1月の第3回日本経済再生本部での総理指示に基づき，COP19において「攻めの地球温暖化外交戦略（ACE）」を発表し，官民合わせ2013年からの3年間に計1兆6000億円の途上国支援の実施をコミットした。	実施済
	10月	訪日	水銀に関する水俣条約外交会議	●途上国の大気汚染対策，水質汚濁対策及び廃棄物処理のため，2014年1月から3年間で総額20億ドルを支援することを表明。	2014年中に約1,513億円達成済み
	9月	往訪	米国（NY） （国連総会）	●シリア難民支援や周辺国支援として，新たに6000万ドル相当の追加支援を発表。	実施済
				●「女性が輝く社会」の実現に向け，3年間（2013－2015）で30億ドルを超えるODAを実施。	2013年で18.6億ドルの支援を達成済み。
	7月	往訪	フィリピン	●「災害復旧スタンドバイ借款」（100億円）の供与を表明	実施済
	6月	訪日	第5回アフリカ開発会議（TICADV）	●今後，5年間でODA約1.4兆円（140億ドル）を含む最大約3.2兆円（320億ドル）の官民の取組でアフリカの成長を支援することを約束。	調整中
	5月	訪日	シン・インド首相の訪日	●交換公文の署名 円借款「ムンバイメトロ3号線建設計画」（710億円） ●円借款の事前通報 「インド工科大学ハイデラバード校建設計画（フェーズ2）」（177.03億円） 「タミル・ナド州投資促進プログラム」（130億円）	実施済
		往訪	ミャンマー	●円借款510億円，無償資金・技術協力400億円の合計910億円を平成25年度末までに順次進める。 ●円借款「貧困削減地方開発計画（フェーズ1）」（170億円），「インフラ緊急復旧改善計画（フェーズ1）」(140.52億円)，「ティラワ地区インフラ開発計画（フェーズ1）」（200億円） ●無償資金協力「ヤンゴン市上水道施設緊急整備計画」(19億円)，「人材育成奨学計画」（4.56億円）	平成25年度末までに，円借款510億円，無償資金373．26億円，技術協力61．59億円の合計944．85億円を達成済み。

平成27年5月25日（月） 参議院決算委員会　日本を元気にする会・無所属会　山田太郎
出典：外務省　平成27年5月23日午前2時27分提出　資料を山田太郎事務所で加工。

安倍首相が就任後表明した支援の状況

	4月	往訪	サウジアラビア	●中東・北アフリカ地域に対し，新たに総額22億ドル規模の支援を行うことを発表。	実施済
	3月	訪日	オニール・パプアニューギニア首相の訪日	●交換公文の署名 円借款「ラム系統送電網強化計画」(83.4億円)	実施済
		訪日	ラージャバクサ・スリランカ大統領の訪日	●円借款交換公文の署名（4件，411.07億円） 「大コロンボ圏送配電損失率改善計画」（159.41億円） 「国道主要橋梁建設計画」（123.81億円） 「国道土砂災害対策計画」（76.19億円） 「アヌラダプラ県北部上水道整備計画（フェーズ1）」（51.66億円） ●無償供与の決定（4件，総額約27億円） 「高速道路・道路交通情報提供システム整備計画」（9.4億円） 「浚渫船建造計画」（9.8億円） 「中小企業ノン・プロジェクト無償資金協力」（2.0億円） 「医療機材ノン・プロジェクト無償資金協力」（5.5億円）	実施済
		訪日	ヤイ・ベナン大統領の訪日	●ノンプロジェクト無償資金協力10億円の実施を約束	実施済
		往訪	モンゴル	●「第４火力発電所」への42億円の円借款供与	実施済
	2月	訪日	アタムバエフ・キルギス大統領の訪日	●交換公文の署名 無償資金協力「ビシュケク-オシュ道路クガルト川橋梁架け替え計画（詳細設計）」（0.52億円）	実施済
		訪日	ファイヤード・パレスチナ自治政府首相の訪日	●近く財政支援を含む約4,000万米ドルの追加支援を行うことを計画	実施済
	1月	往訪	ベトナム	●円借款の事前通報 3件約466億円 ・第二期国道・省道橋梁改修計画（約248億円） ・ニャッタン橋建設計画（第三期）（約156億円） ・オモン火力発電所建設計画（第二期）（約62億円）	実施済

平成27年5月25日（月） 参議院決算委員会　日本を元気にする会・無所属会　山田太郎
出典：外務省　平成27年5月23日午前2時27分提出　資料を山田太郎事務所で加工。